

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>  
E-mail: [ogata\\_mura@ogata.or.jp](mailto:ogata_mura@ogata.or.jp)

# おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1  
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

## ●今月の主な内容

- ◇ 東北ジオパークフォーラム
- ◇ 新米まつりinおおがた
- ◇ 大潟村・浦安市子ども交流事業
- ◇ 首都圏で新米キャンペーン

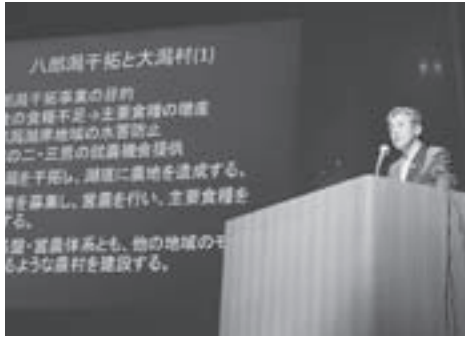
## うんとしょ!どっこいしょ!

10月27日、大潟小学校において、“学習発表会”が開催されました。1年生の珍説「大きなかぶ」。その題のとおり、忍者やお相撲さんが一緒になって、かぶを引っ張りました。

No. **488**  
平成24年  
11月号

# 東北ジオパークフォーラム ジオの営みと上手に付き合うために ～ジオでつながる人づくり・地域づくり～

9月27日  
(木)、男  
鹿市民文化  
会館におい  
て、東北ジ  
オパークフ  
ォーラム  
(主催：男  
鹿半島・大



高橋村長による取組事例発表

高橋村長による取組事例発表  
高橋村長が「八郎潟干拓地「大潟村」の震災復興支援」というテーマで、村の生い立ち、被災市町村視察受入事業と今後の防災について、ジオパークの視点から発表しました。

第1部は取組事例発表が行われ、7組の発表がありました。大潟村からは、高橋村長が「八郎潟干拓地「大潟村」の震災復興支援」というテーマで、村の生い立ち、被災市町村視察受入事業と今後の防災について、ジオパークの視点から発表しました。

また、9月24日に日本ジオパークの認定を受けた“ゆざわジオパーク”と“八峰白神ジオパーク”からも、活発な取組事例の発表がありました。



活発な意見交換がされた  
パネルディスカッション

第2部は第  
1部の講評・  
先進地事例紹  
介及びパネル  
ディスカッシ  
ョンが行われ  
ました。コメ  
ンテーターか

ら大潟村へ「干拓して50年でこんなに変わった」という石巻市の方のコメントに、たった100万年という表現をするジオパークの専門的な人間には衝撃でした。」などの講評があるなど、各地の取組などに関して質問や意見交換が行われました。

※「男鹿半島・大潟ジオパーク担当者ブログ」で検索いただければ、これまでの男鹿半島・大潟ジオパークの活動が分かります。



各地のジオパークも紹介

## 新米まつりinおさがた

10月7日(日)、干拓博物館駐車場を会場に「新米まつりinおさがた」が開催され、秋晴れのなか約5,000人の来場者があり、トラックいっぱいの新米が飛ぶように売れていきました。

イベントは、渡部絢也さん(シンガーソングライター)の歌で開演。トークを交えながら“ちんあなごのうた”

などを熱唱しました。そして毎年恒例、JA大潟村の秋田県産和牛即売会では、朝6時前から整理券のために順



オープニングで渡部絢也さんが熱唱

番待ちをする人がいるなど、今年も人気を集めていました。親子連れや子どもたちには、餅つきが人気。「ペタン、ペタン」と楽しそうに餅をついていました。また、米粉めん、米粉餃子や味噌たんぼなどの特産品も人気を集め、購入者はおいしそうにほおぼっていました。



新米を求めたくさんの方が来場



餅つきペタン、ペタン



特産品で昼食



南の池のカヌー試乗も人気

# 大潟村・浦安市子ども交流事業

10月19日（金）～21日（日）、大潟小学校5年生児童38名が、大潟村・浦安市子ども交流事業のため千葉県浦安市を訪問し、浦安市の児童と様々な体験交流活動を行いました。この事業は、「秋田県と首都圏の児童が互いの地域を訪問し、交流を深める」という県の「秋田発・子ども双方向交流プロジェクト」事業を活用し実施しているもので、今年で3回目となります。



浦安市民まつりもお手伝い

浦安市では、8月4日～6日に大潟村を訪れた児童たちに迎えてもらい、一緒にバーベキューや市民まつりに参加。久しぶりに再会した児童たちでしたが、すぐにうち解け交流を深めていました。また、秋田では余りなじみのない“もんじゃ焼き”も体験。ヘラですくった熱いもんじゃ焼きを口に運び、大興奮していました。



熱いもんじゃ焼きを口にほおぼり大興奮

# 首都圏で新米キャンペーン

10月20日（土）～21日（日）、東京都江東区の「江東区民まつり」と千葉県浦安市の「浦安市民まつり」において、CEソーラーライスの会とCE青年農業者クラブが中心となり、大潟産の新米や特産品などのキャンペーンを行いました。

今年も大潟村のブースでは、大潟村産の新米のほか、小豆・青大豆・野菜、米粉餃子やパンブキンパイなどの販売が行われ、“なまはげ”の応援などもあり、多くの方が立ち寄って購入されました。

両会場とも、これまでも出店していることから、「大潟村産だから」ということでリピーターとして購入されている方もおり、これまでのPR効果があったことを実感するキャンペーンとなりました。



江東区民まつりでは、お米の発送受付テントにも長蛇の列



浦安市民まつりでは、野菜や豆まで売り切れるほどの人気

# 大潟村ふるさと会 総会・懇親会



佐藤裕之会長のあいさつ

10月20日（土）、東京都墨田区の第一ホテル両国において、ふるさと会会員、副村長や村議会議員等約30名が出席し平成24年度大潟村ふるさと会総会が行われました。総会では、各議題が審議されたあと、過去に放送された大潟村の映像を流し、出席者は懐かしそうに見入っていました。

総会終了後は、同ホテル内で懇親会が行われました。懇親会には、同日から始まった江東区民まつりの

キャンペーンに参加している大潟村の方も合流し、約50名の出席となり、ビンゴゲームや村の話題などで楽しい親睦会となりました。

みなさんの親類や友人で、東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、総務企画課へご紹介をお願いします。ふるさと会のホームページも開設しておりますので、ぜひご覧下さい。

<http://www.ogata.or.jp/furusato/>



キャンペーン組も合流し賑やかな交流会となりました

# 大潟小学校学習発表会

みんなが主役で 心を一つに  
キラキラ笑顔 の学習発表会



2年生の「ぼくたち、わたしたち 渦っ子サーカス団」

10月27日（土）、大潟小学校において、日頃の学習の成果を発表する「学習発表会」が開催され、保護者や卒業生などが、新校舎へ詰めかけました。

太鼓クラブによる元気な「八郎太鼓」で幕開け。前半は、3年生の劇「大がたふじの上のかみ様」、2年生の合奏・運動「ぼくたち、わたしたち

渦っ子サーカス団」、5年生の劇「大潟小学校サッカー部物語」が披露され、子どもたちの元気なステージに観客席からはたくさんの拍手が送られていました。

後半は、音楽部の演奏でスタート。1年生の劇「珍説「大きなかぶ」」、4年生の組体操、6年生の劇「お米の中の神様」と順に披露され、各学年の出来に歓声や笑い声が会場からあふれていました。

最後は全校児童で「赤とんぼ」「ひろい世界へ」を合唱。子どもたちの元気な歌声は、大体育館を抜け新校舎中に響き渡りました。



6年生の「お米の中の神様」



3年生の「大がたふじの上のかみ様」



4年生の「組体操」



5年生の「大潟小学校サッカー部物語」

## 大潟ドリームス JA共済学童野球大会準優勝

9月15日・16日、秋田県営野球場を主会場に、第10回JA共済学童野球大会が開催されました。大会は、全県15のJAが各々の地区内から1チーム代表チームを選出し、各地区代表の15チームで熱戦を繰り広げました。

JA大潟村からは、6年生7名、5年生7名、4年生8名の計22名で構成された“大潟ドリームス”が代表として出場しました。

試合結果は、

- 1回戦 対 岩城野球スポーツ少年団 7対0
- 2回戦 対 有浦野球クラブ 7対3
- 準決勝 対 金岡ゴールデンヒルズ 10対8
- 決勝 対 飯島南野球スポーツ少年団 0対11

となり、優勝は逃しましたが、準決勝での7点リードされた苦しい状況からの逆転した戦いぶりは「小規模校チームでもやればできる、あきらめない、ねばり強い全員野球」と大会本部からも称賛を頂き、笑顔で胸を張った全県準優勝でした。

○優秀選手賞：安東謙信 ○打撃賞：遠所泰良

## 池田昌弘さん・元美さん 水上スキー大会アベック優勝

9月15日～17日、大分県中津市にある耶馬溪アークパークにおいて、第58回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会が開催されました。

大会には、池田昌弘さん・元美さん（東3-4）が35歳以上45歳未満の部に出場。二人ともそれぞれの部門で総合優勝という栄冠を手に入れました。また、元美さんは女子ジャンプ35歳以上45歳未満の部で自らの日本記録を2.6m更新し14.7mという記録を樹立されました。今後ますますのご活躍が期待されます。おめでとうございます。



全県学童野球大会で準優勝を勝ち取った大潟ドリームス



## 秋の全国交通安全運動（9月21日～30日）

9月24日、役場前において交通安全協会、交通安全母の会や交通指導隊など約20名が出席し、秋の全国交通安全運動出発式を行いました。この時期は日没が早いことから、反射材の使用や早めのライト点灯などを心がけましょう。

生徒も一緒に街頭指導



## 角田太一さん・小林大那さん 選抜野球チームが優勝

9月29日～30日、岩手県山田町総合運動公園球場において、第10回東北少年軟式野球新人大会が開催され、秋田県代表として出場した男鹿瀧上南秋選抜チーム（大潟中学校から2年生の角田太一さん（後列右から4番目）、小林大那さん（前列右から2番目）が所属）が東北各県の代表を破り、見事優勝しました。おめでとうございます。



## 秋田県消防防災航空隊・男鹿地区消防本部合同訓練

10月2日、村民野球場周辺において、秋田県消防防災航空隊と男鹿地区消防本部が合同で訓練を行いました。訓練には秋田県防災ヘリコプター「なまはげ」も参加。ストレッチャーによる搬送訓練や、林の中から傷病者を引き上げる救助訓練を行いました。

秋田県防災ヘリコプターによる搬送訓練



## 大潟村代表レガッタチーム 全国市町村交流レガッタ惜敗

9月29日・30日、兵庫県豊岡市にある円山川城崎漕艇場において、第21回全国市町村交流レガッタ豊岡大会が開催されました。昨年は震災の影響で急ぎよ会場となった豊岡市でしたが、今年は本番ということで昨年よりも多い110チームの参加となりました。

村からは議会チーム（議会の部）、ミセスこまちチーム（壮年女子の部）、大潟村役場チーム（壮年男子の部）が出場しました。一日目の予選では、村議会チームと役場チームが2位となり準決勝へ進出。ミセスこまちチームは惜しくも予選を通過できず敗者復活レースへの参加となりました。二日目は台風17号が接近する小雨交じりのなか、ミセスこまちチームが敗者復活レースで敗退、村議会チーム、村役場チームともに決勝進出を果たすことができず全国のレベルを感じた大会でした。

平成26年には大潟村創立50周年に併せ、全国市町村交流レガッタ大会が本村で開催されます。ぜひ皆さんもこれを機にボートを始め、来年の新潟県阿賀町大会・再来年度の大潟村大会を目指しませんか。

来年そして再来年へ更なる飛躍を期待しております



## 国澤拓さん 国体クレー射撃7位入賞

10月4日～8日、岐阜県白川町において、第67回国民体育大会「ぎふ清流国体」が開催され、クレー射撃トラップ個人競技において国澤拓さん（東2-5）が昨年に引き続き7位入賞しました。

クレー射撃トラップ競技は、射手の正面から左右へと飛んでいく直径11cmの円盤状の標的を狙う競技で、国澤さんは100個中87個を命中させ入賞されました。おめでとうございます。



## モミの木13本を防災林へ植樹 (防災景観林整備事業)

10月7日、倒木箇所が見受けられるポルダール湯の湯西側の防災林において、生活協同組合パルシステム山梨から4月の強風被害に対していただいた寄附と、今回オーリア21からも支援をいただき、関係者約30名とモミの木13本の植樹を行いました。

倒木した防災林へ13本のモミの木を植樹



## 全国地域安全運動キャラバン

10月11日～20日、地域安全運動の強化のため全国地域安全運動が行われ、10月11日には全国地域安全運動キャラバン隊が大潟村を訪れ、安全安心ネットワーク委員会会長の菅生金作さんより、村へ地域安全運動のメッセージが伝達されました。

「みんなで作ろう安心の街をスローガンにメッセージを伝達



## 幼保ふれあい消防

10月12日、幼稚園において、幼・保園児が消防車・救急車とふれあう、幼保ふれあい消防が行われました。ミニ救急車“ピッポちゃん”・ミニ消防車“かんとくん”に試乗した園児たちは、窓から手を振ったり、サイレンを鳴らしたりと楽しんでいました。

手回しサイレンを鳴らし気分は消防士



## (財)秋田県遺族連合会 南秋田郡・潟上市戦没者遺族地方大会

10月16日、ふれあい健康館において、戦没者遺族約100名が会し、遺族に関する処遇の改善、遺族の相互の交流・親睦を図ることを目的として、戦没者遺族地方大会が開催されました。大会では、戦争の悲惨さを語り継ぐ等の大会決議を採択しました。

大会決議を読み上げる前田功美子さん



## 第75回秋田書道展において大潟村から3名が1等に

10月19日、第75回秋田書道展（秋田魁新報社主催）において、半紙中学3年生の部で北嶋萌さん（北1-2）、半紙小学5年生の部で大山絵理奈さん（北1-2）、半紙小学2年生の部と条幅小学2年生の部で湊鈴乃さん（西2-1）の作品が、審査員から大変高い評価を得て1等を受賞しました。みなさん、おめでとうございます。

北嶋萌さんが中学生半紙の部の代表として表彰状を受領



## 米盗難防止パトロール出発式

10月19日、ふれあい広場において、安全安心ネットワーク委員会委員や防犯指導隊など関係者約30名が参加のもと、パトロール出発式が行われました。

パトロールは12月下旬頃まで行われますが、皆様におかれましても農舎等の施錠をお願いします。

菅生安全安心ネットワーク委員会会長からのあいさつ



大潟村情報発信者コラム

時空の戯言 ー自己紹介に替えてー

秋田県高度技術研究所名誉所長  
(エレクトロニクス・情報記録) 大内 一弘



生まれは兵庫県、育ちは岩手である。母方の祖父は、日露戦役で旗艦三笠の無線通信士として乗務、かの「天気晴朗なれども波高し」の電信を打った。英国行きの護衛艦にも乗務した。そんな身近な伝聞で外国にあこがれ、国立仙台電波高校に入学、無線通信士として世界に出る夢を見た。その仙台で東北大の世界的成果（八木アンテナ、マグネトロン、交流バイアス記録、KS鋼磁石など）を知り、技術に興味を持った。転校した水沢高1年の時、「日本経済の自立について」のレポートで工業立国論を当時の夢として描いた。この夢は現実となっている。

学生時代、中国は竹のカーテンに閉ざされていた。いずれ役に立つと「中国語」をかじった。授業の聴講は全学でたった3人であった。教科書は魯迅の「藤野先生く魯迅の仙台留学時代の恩師を語る短編小説」。いま中国の大学でこの話をすると若い学生に大いにうける。この十月、図らずもアジア磁気学会連合（AUMS）の国際会議で第一回のAUMS賞を受賞した。20年前、アジアの関連研究者との討論の場（研究会）を立ち上げ、今日の日本・中国・韓国・台湾・シンガポールなどのアジアの磁気連合学会で平和で親密な人的交流をする機会の発端を作ったことも理由の一つ。こうして若い日の先見が現実になった。ただし、語学はものにならずに挫折した。失敗だらけの人生だが、大学では多数の世界的な権威の恩師に恵まれ、優れた先輩、友人、後輩たちに恵まれ何とか仕事をこ

なしてきた。秋田県でも県職員や若き研究仲間が支えてくれた。一応、幼いころの夢だった博士にもなれたし博士も育てた。感謝してもしきれないほど皆さんの世話になっている。

そんな私がなぜ、大潟村か？秋田市内に仕事を持つ私たち夫婦にとって限りなく不便な大潟村に居を構えたのは、「異邦人だから、もしかして住むだけでもお役に立つかもしれない」、というのが理由の一つ。でも我が家の一大転機、春夏秋冬何度も下見に来た。墓地でおじいちゃんが掃除をしていた。声をかけたら「大潟はいいところだよ～おいでよ～」と応えてくださった、その一言が私たち夫婦の意を決しさせた。まさにそのとおり、普通の田舎とは違って素敵な村である。広大な人工の緑地が形成され、そこには渡り鳥が羽を休め、野兎や雉など小動物が跋扈する。桜並木、菜の花、ひまわり、コスモス、サルビア、四季折々に花が咲き乱れる。交通は不便だが住環境は優れものだ。人々はみな優しく親切そして活発だ。その創設50年の大潟村にも新たな社会貢献が期待されている。その一つに自然エネルギー創製があるという。太陽光や風力での発電事業である。電気系専攻なので役に立てるか？勉強を始めた。そんな私に、模糊とした情報発信という冠がある。真の情報発信は何か、いろいろ情報受信をしながら問い続けている。

文芸 おおがた

りんどうの会

合川鎌沢・白津山正法院吟行

大井 正子

大仏の御手の大きさ秋の声

秋風を句帳に挟みしまひ込む

仁田原 鈴子

正法院行く雲ゆらり秋の池

海に果てし子等の御霊や菊白し

工藤 孝子

尾花揺れ山間の道地蔵様

しつとりと秋の雨降る寺の池

浅野 法子

静かなる寺に虫の音わずか降る

秋の寺風足元を通り過ぐ

今野 サト子

郷一つ古刹めぐりて天高し

児童等の地藏菩薩や地蟲鳴く

田村 陽子

菩薩との眩しき出会ひ草紅葉

無念無想大仏殿に爽気満つ

10月号から3回にわたり、8月10日に開催した「大潟村創立50周年記念 第1回プレフォーラム」で講演された大潟村応援大使の方の講演内容を掲載いたします。(第2回)

## せきこう 地域自立を展望する潟港文化圏とは何か

NPO法人永続農業協会秋田県文化事業団  
顧問 小玉 得太郎



### 1. はじめに

「地域自立を展望する潟港（せきこう）文化圏とは何か」ということで、話題提供をしたいと思えます。

大潟村のこれまでの50年という歳月は、まさに苦難と受難と鍛錬の50年だったと思います。よくぞここまでできたものだ、宮田正植さんからいただいた「ゼロからの自治」を読んで思いました。

私は、大潟村はゼロからの出発ではなく、泥からの出発と考えております。入植当初の稲作の結果は惨憺たるものであり、今ようやく1人あたりの生産高が秋田県1位を勝ち取り、ようやく発言できるようになったという感じもします。

### 2. 地方の発言力の確保

秋田県には人口減少と高齢化という大きな問題があります。何がそうせしめたのか、深刻な問題です。かりに「観光」を考えてみても、かろうじて条件に近いのは、角館・田沢湖と小坂・十和田の2つのエリアぐらいのもので、ここまで維持してきた住民の歴史的的努力には頭の下がる思いです。「観光立県」など軽く口に出せるものではないという認識を持つことから考え直す問題だということです。現に、せっかくある遺産も、次から次と消えてゆく現実をどうするか。そこにヒントがある筈です。

現在、日本はデフレと円高に苦しめられていますが、贅沢日本のつけがまわってきたとも考えられますし、処方箋を持たない地方の破綻もやむを得ないような状況です。八郎潟周辺の市町村にしても例外ではないと思います。地域の連動なくしては、自治体が成り立たなくなるのでは？そんな考えから潟港（せきこう）文化圏構想、つまり環八郎潟山手線構想なるコンセプトに基づいて、平成8年に講演いたしました。今から15年前になります。しかし、当時注目したメディアは日本経済新聞だけでした。

なぜその構想が必要で、平成8年にやったかという、その前年の平成7年に第一次地方分権推進法が発令されたからです。その後、「平成の大

合併」ということが出来て今日に至っておりますが、これから「地方自治法」の改正が行われるでしょうし、その前に「地域連携」をやっておかないと「発言力」がないまま、見切り発車となります。秋田県の人口が激減しているといっても、首都圏の秋田県人は激増しているのです。私は「2つの秋田県」と考えております。ただ、定住人口を増やすなど、夢のような話ではなく、「第3の秋田県づくり」へと、方向を変えなければならない。そうしないと、「秋田県の文化」そのものが消えてしまいます。

### 3. 八郎湖の水質改善

次に、環境問題とエネルギー問題です。これらは、時間のかかる問題です。現在、風力発電や地熱発電などの再生可能エネルギーの活用が検討されていますが、現実的なエネルギー源の代替のシミュレーションが出ていません。具体的に進めていくためには、高いハードルがありますが、大潟村が既にスタートしているだけに、大きな問題として取り組まなければならないと思います。それと同時に、八郎湖の水質問題という大きな問題があります。結論を申し上げますと、大地には水と土と火の3原則があり、これを踏まえている地域でなければ、永続は不可能だと考えています。平成18年、秋田県は八郎湖水質保全対策検討会を開催しました。平成19年、湖沼水質保全特別措置法ができ、八郎湖の水質改善により動き出しました。そして八郎湖水質対策連絡協議会が生まれました。しかし、その事務局はどこにあるかというと、現場でなく県にあるのです。秋田県生活環境文化部八郎湖環境対策室になっているのです。対策室は、以前は環境あきた創造課が担当課であったのが環境管理課になりました。創造課はリアルではなく、それが管理課に変わったのは収穫ですが、私は水質改善室に変えたい。施設の管理は秋田地域振興局の農林部であり八郎湖基幹施設管理事務所もあります。このような管理事務所は地域一帯となる必要があります。各首長さんたちが一緒になって話し合う「場」を現地に持つ。その



核が大潟村なのです。県のワンルームで対策し、今度は二次計画というように進めていたのでは、この先何年かかるのか目処が立ちません。また、八郎湖の水質改善について、様々なプログラム・シンポジウムをやってきましたが、なかなか実効があがりません。そのスピードをもう一つ上げるためにはどうすれば可能か。やはり、現地に事務所を置き、これまでの経過を踏まえて、国と直接交渉する段階に来ているのではないのでしょうか。

#### 4. 産業化への推進

大潟村の人口は3,312人ですが、周辺人口は男鹿市などを含めると12万人を擁する大きな地域です。大潟村は産業として「6次産業」を掲げていますが、6次産業という意味が分かりません。私は、清酒・太平山のブランド化に10年かかりました。今のようなグローバルなフリーマーケットでは、とてもできなかったと思います。これまで積み重ねてきたそれぞれの商品のブランド力と技術力をより高度に再活用することが求められなければなりません。市場経済がアメリカ圏、ならびに東アジア全域の中で廻っている現在、何を作って誰が調べてどこに売ってカネにしていくか。大変なことです。自分一人が食べていければよいという自給自足の選択もありますが、それでは自治体

の存在がなくなってしまう。

そのヒントとして「環八郎潟全域の産業白書」を作成して、その実態を分析してみてもどうか。その上で、大潟村の持つ施設なりノウハウが貢献できるのであれば、連携への糸口が見えてくるかもしれません。「大潟商社」への模索のためです。

#### 5. おわりに

「平成の大合併」でまだ揺らいでいるのにとんでもないという自治体があるかもしれません。しかし、このままでじり貧になっていることも承知していると思います。そのような意味から大潟村の国家投資が新たに「地域連携モデル」の“核”になって欲しいと思います。

苦節50年、大潟村には、経験豊かで実績のある人材もおられます。これから先の大潟村を考える。政治力も経済力も必要になってまいります。大きく困難な事業です。従来型の行政フレームでは、手に余る仕事になりましょう。それを、どう運ぶか。その手段をどうするか、別サイドの問題だけに、整理事務から始めなければならないと思います。以上が、秋田県並びに秋田市とかかわり合っして事業して参りました私からの話題提供でございます。

## 大潟村臨時議会を開催

10月18日、大潟村農業委員会委員の議会推薦委員に欠員が生じたことにより、委員の推薦のため、臨時議会が開催されました。

欠員となっていた議会推薦の農業委員会委員には、大潟村議会議員 石井雅樹氏を指名しました。

大潟村の  
ほくほく保育園

in 大潟保育園

☆雲はどこに？

晴天の日、景色を見ながら散歩を楽しんでいました。

保育者「雲さん、どこにもいないね。」

Aさん「ほんとうだ。見えないね。」

保育者「どこに行っちゃったんだろうね？」

Aさん「少し考えました。」

Aさん「わかった！雲さんはかくれんぼしているんだよ！」

それからは、空を見上げてかくれんぼ中の雲をみんなで探しながらの散歩でした。

☆ほくの身長は…。

遊んでいるとき、Bくんがふいに言いました。

Bくん「先生っておおきいね。」

保育者「そうだよ。〇〇cmあるからね。」

Bくん「ほくもおおきいよ！」

保育者「そうだよね。Bくんは何cmあるの？」

Bくん「んー…、10cm！」

Bくんの覚えた一番大きな数字は「10」だったようです。

次は大潟幼稚園のつばやきです。

## 総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

### 21世紀成年者縦断調査にご協力をお願いします

厚生労働省では、平成24年10月末時点で20～29歳である全国の男女を対象として、21世紀成年者縦断調査を実施します。調査は、結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することを目的とした重要な調査です。調査結果は、子育てと仕事の両立支援等厚生労働行政施策などの基礎資料として利活用され、調査内容の秘密も厳守されますので、ご協力をお願いします。

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

### 平成24年工業統計調査にご協力をお願いします

経済産業省では、平成24年12月31日現在を調査時点とした、工業統計調査を実施します。調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした重要な統計です。調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用され、調査内容の秘密も厳守されますので、ご協力をお願いします。

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

### 大 潟村史別冊「写真集」に掲載する写真の提供にご協力を！

平成26年の大潟村史刊行にあたり「写真集」を刊行する予定です。様々な分野の写真を網羅したいと思っていますので、お手持ちの写真をご提供いただけますようお願い致します。

写真は、プリントされた写真、フィルム、データいずれの形状でもかまいません。編さん事務局にご持参いただければ、その場でスキャンし写真は返却いたします。その際、写真に関する説明（撮影日時、内容）を添付していただければ助かります。都合上、すべての写真を掲載できるとは限りませんが、巻末にご提供者の氏名を記載し、データとして保存し、後世に伝えたいと思います。ご提供いただいた方には記念の品をお贈りいたします。

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

### 宅 地分譲のお知らせ ～西2丁目4番地41～

【分譲地】西2丁目4番地41 土地面積484.12㎡

【分譲価格】5,125,490円（建物なし）

【対象】村定住のために宅地を必要としている方

【分譲の決定】先着順

【申込・問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

### 「一日行政マン・ウーマン体験事業」 「村づくり懇談会」開催のお知らせ

「一日行政マン・ウーマン体験事業」と「村づくり懇談会」を11月29日（木）に開催します。

#### ○一日行政マン・ウーマン体験事業

「行政の仕事ってどんな仕事？」「役場ではどのように仕事をしているの？」など、行政の仕事に対する疑問にお答えします。各担当業務についてわかりやすく説明するとともに、実際に業務を体験していただきます。多くの参加をお待ちしています。

#### ○「村づくり懇談会」

村長・副村長・教育長・各所属長が出席し、主に右のテーマについて皆さんの疑問や意見にお答えします。申込は不要です。当日参加できない方は、前日までに書面（FAX可）または電子メールで意見をお寄せ下さい。後日回答をいたします。

【日時】11月29日（木）13:30～

【会場】役場2階会議室

【問合せ・書面での連絡先】総務企画課 ☎ 45-2111  
FAX45-2162 電子メールogata\_mura@ogata.or.jp

【日時】11月29日（木）10:00～13:15

【申込】11月9日（金）までに総務企画課へ  
☎ 45-2111 FAX45-2162

※申込の際、住所・氏名、希望する仕事がある場合にはその仕事を申し出てください。

<懇談のテーマ>

1. 村創立50周年記念事業について（総務企画課）
2. 村防災計画について（住民生活課）
3. 景観計画について（産業建設課）
4. 自然エネルギーについて（環境エネルギー室）
5. 博物館地質コーナー常設展示について（教育委員会）

## 選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

### 20歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、選挙権をもっているにもかかわらず、実際に投票するためには、村の選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登録されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登録されません。従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。

20歳前に村を離れ、現在は村に戻っている場合は、以下に連絡してください。村選挙管理委員会を確認してから3か月経過後に、村の永久選挙人名簿に登録されます。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

### 住民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

選挙権等を規定している、公職選挙法第9条第2項及び第21条における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村において選挙権が与えられないこととなります。裁判の判例においても「住所の認定は客観的事実（起臥、私生活）の存在で足り、本人の住所確定意思の存在は必要としない」というものが出ております。

公職選挙法では、選挙権の行使を容易にする為に住所要件を設けたものでありますので、速やかに実際の居住地へ住民票を異動いただきますようお願いいたします。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

## 住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114  
保健センター ☎ 45-2613

### 女性の人権ホットライン強化月間

依然として数多く発生している夫やパートナーからの暴力やストーカーなどの女性を巡る様々な人権問題の解決を図るため「女性の人権ホットライン」を開設します。相談は無料ですのでご利用下さい。

【期間】 11月12日（月）～18日（日） 【時間】 月～金 8:30～19:00 土・日 10:00～17:00

【対応者】 人権擁護委員、法務局職員 ☎0570-070-810

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

### 特設人権相談所開設

全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、全国的な啓発活動を展開しています。村でも、下記のとおり特設人権相談所を開設し、皆様の相談に応じます。

#### ○特設人権相談所の内容

- ・暴行、虐待を受けた
- ・セクハラ、パワハラを受けた
- ・名誉棄損、プライバシー侵害を受けた
- ・相隣間のトラブル

上記のような悩みや困りごとがありましたら、ひとりで悩まず人権擁護委員にご相談下さい。電話や面接にて相談に応じています。相談無料・秘密厳守。

【日時】 12月1日（土）10:00～16:00

【場所】 公民館2階 第2・3会議室

【人権擁護委員】 田村陽子氏・森本好昭氏・佐野貞敏氏

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

#### ○常設人権相談所の内容

常設の人権相談所も下記のとおり平日に開設されておりますので、ご利用ください。

【日時】 平日9:00～16:00

【場所】 秋田地方法務局人権擁護課  
秋田市山王7丁目1-3

#### 【電話番号】

みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110

子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110

女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

インターネット人権相談受付窓口

『インターネット人権相談』で検索

※携帯電話からでも相談できます。

【問合せ】 保健センター ☎ 45-2613

## 住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114  
保健センター ☎ 45-2613

### 11月は児童虐待防止推進月間

#### ○虐待と思われる事実を知ったときは通報してください

子ども虐待を発見したり、著しく子どもの様子に変だと感じたら、児童相談所や役場住民生活課に通告をしてください。

通告は、電話でも手紙でもかまいません。通告した人の秘密は守られます。通告した後で虐待でないとわかって、通告した人に罰則はありません。

#### ○子育て中の親子に、やさしいまなざしをお願いします

近所や外出先で出会った子育て中の親子に、やさしいまなざしをお願いします。赤ちゃんに微笑みかけたり、階段で困っている親子を見かけたらベビーカーの持ち運びを手伝ったり、そんな些細なあなたの行動が、子育て中の親子の心の支えになることもあります。

#### ○子育てに悩んでいる人は、ひとりで抱え込まないでください

楽しみに待っていた赤ちゃんなのに、いざ子育てしようとしたら、迷うこと、困ってしまうことばかりですね。

子育てしているあなたが深い寂しさに襲われたら、あきらめずに周りを見回してください。きっと、あなたの周りにも、温かいまなざしですべてを受け止めてくれる人がいるはずです。

ひとりで不安になったら、保健センターの保健師さんに相談してみませんか？

子育て支援センターに行って、お母さん同士で話をするのもいいかもしれません。案外、同じ様な悩みを持っていて、肩の荷が下りるかもしれません。

抱え込まずに、誰かにSOSを出すことで、きっと解決策が見つかります。

【通告先】児童相談所 ☎ 018-862-7311 (24時間365日対応) 住民生活課 ☎ 45-2114

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114 保健センター ☎ 45-2613

### 秋 田県の主な相談電話窓口

子どもや、保護者の教育や子育てに関する様々な困りごとや心配事に関する電話相談窓口を設置しています。

- ・24時間いじめ相談ダイヤル (いじめ問題への相談) ☎ 0570-0-78310
- ・いじめ緊急ホットライン (いじめに悩む子どものために) ☎ 0120-377-904
- ・すこやか電話 (不安や悩みを抱えている児童生徒や保護者の相談に応じます) ☎ 0120-377-804
- ・やまびこ電話 (県警察本部少年課) ☎ 018-824-1212
- ・子ども・家庭110番 (中央児童相談所) ☎ 0120-42-4152
- ・秋田いのちの電話 (いのちの電話事務局) ☎ 018-865-4343

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

## 秋田県農業研修センター 11月の研修予定

問合せ：農業研修センター ☎ 45-3113 生態系公園管理事務所 ☎ 45-3106

- |   |  |  |
|---|--|--|
| ○庭木の冬囲い<br>【日時】11月3日 13:30~15:30<br>【定員】20名 【費用】500円<br>【問合せ】生態系公園管理事務所           | ○農業起業家研修「野菜の加工品①」<br>【日時】11月14日 13:30~16:00<br>【定員】20名 【費用】1,500円<br>【問合せ】農業研修センター | ○農業起業家研修「そばの加工品」<br>【日時】11月27日 13:30~16:00<br>【定員】20名 【費用】1,500円<br>【問合せ】農業研修センター          |
| ○農業経営者研修「農業簿記(PC)①」<br>【日時】11月8日 10:00~16:00<br>【定員】20名 【費用】500円<br>【問合せ】農業研修センター | ○農業経営者研修「病害虫防除③」<br>【日時】11月16日 10:00~15:00<br>【定員】25名 【費用】500円<br>【問合せ】農業研修センター    | ○農業経営者研修「農業簿記(手書き)①」<br>【日時】11月29日~30日<br>10:00~16:00<br>【定員】20名 【費用】500円<br>【問合せ】農業研修センター |
| ○農業経営者研修「農業経営①」<br>【日時】11月14日 10:00~15:00<br>【定員】25名 【費用】500円<br>【問合せ】農業研修センター    | ○農業経営者研修「土づくり②」<br>【日時】11月22日 10:00~15:00<br>【定員】25名 【費用】500円<br>【問合せ】農業研修センター     |  |

※研修の情報はwebサイトにも掲載  
「農業研修センター」「生態系公園」で検索

## 住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114  
 保健センター ☎ 45-2613  
 地域包括支援センター ☎ 22-4321

### はり、きゅう、マッサージ助成事業

村では、村民の健康維持と福祉の増進に寄与するため「はり、きゅう、マッサージ療養助成事業」を行っております。この助成制度をご希望の方は、印鑑を持参のうえ、住民生活課に申請してください。

【対象者】65歳以上の村在住者。

【助成内容】1回につき1,000円、12回分（年度内使用可）

【使用方法】①役場へ申請し、受療券の交付を受ける。

②治療所へ受療券を提出し、治療を受ける。（医療保険給付外のもの対象）

③治療代から受療券1,000円分を差し引いた金額を支払う。

【指定治療所】

指定所名称	指定所在地	電話番号
佐藤治療院	南秋田郡五城目町字上町245	018-852-2759
一日市治療院	南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝215-1	018-875-2774
利久院	潟上市昭和町大久保堤の上34-19	018-877-4476
伊藤指圧治療所	南秋田郡五城目町富津内字六郎沢68-1	018-854-2108
命泉指圧院	潟上市飯田川町和妹川字妹川94	018-855-5676
男鹿治療院	男鹿市脇本字飯の町25-16	0185-25-3961
五城目中央治療院	南秋田郡五城目町字鶴ノ木34	018-852-2737

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

### 献血にご協力をお願いします （全血（200ml・400ml））

秋田県では血液が慢性的に不足しています。尊い命を救うため、献血をお願いします。

【日時と場所】

11月12日（月） 9:30～11:00 役場  
 12:30～14:00 カントリー公社  
 14:30～16:00 サンプルラール大潟

11月18日（日） 13:30～16:00 県立大清新寮

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

### 骨粗鬆症検診

【日時】11月7日（水）～9日（金）9:00～15:00

【場所】保健センター

【対象】35歳～70歳で申し込みした方

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

### 検診結果説明会（予定）

【日時】12月3日（月）～5日（水）9:00～16:00

【場所】保健センター

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

### 介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日時】11月6日（火）10:30～11:30

【場所】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上の方

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

### 専門医による「心の健康相談日」

【日時】11月13日（火）・27日（火）13:30～15:00

【会場】秋田地域振興局福祉環境部

【日時】11月20日（火）13:30～15:00

【会場】男鹿市保健福祉センター

【申込・問合せ】秋田地域振興局福祉環境部 児童障害者班 ☎ 018-855-5171

### 介護予防教室「元気アップ教室」

昨年度、村の健診時に生活機能に関する問診で運動器の項目についてチェックされた方を対象に開催します。

【日時】11月2日・9日・16日（全て金）

9:30～11:30

【場所】ふれあい健康館

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

### 転倒予防教室「元気!はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【日時】11月14日・21日・28日・12月5日（全て水）

13:30～15:00

【場所】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

## 産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

### Cool × Beauty キャンプvol.2

7月に続き、2回目の婚活事業です。出会いと自分磨きの1泊2日のキャンプです。村内在住の方、村内企業にお勤めの方、多数の参加をお待ちしております。

【日時】11月24日(土)～25日(日)

【会場】ホテルサンルーラル大潟

【参加費】10,000円

【対象】20～49歳までの独身男女

【定員】各15名(定員超えの場合は抽選)

【応募締切】11月15日(木)まで

【申込・問合せ】

ホテルサンルーラル大潟 ☎ 45-3311

<http://www.sunrural-ogata.com/>

### 特定公共賃貸住宅入居者募集(独身用)

【募集個数】3戸

【家賃】22,000円/月

【募集期間】11月5日(月)～9日(金)

※所得(1ヶ月あたりの所得が158千円以上487千円以下)や資格要件があります。

【申込・問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

### あきたふるさと手作りCM大賞2012 観覧募集

秋田朝日放送では、「あきたふるさと手作りCM大賞2012」審査会を次の日程で行います。笑い、元気、そして心温まる各市町村の力作を放送に先駆け、ご覧になりませんか。

【開催日】11月25日(日) 13:00～(予定)

【場所】秋田県児童会館けやきシアター

【応募方法】

・AABホームページ、携帯サイトの専用応募フォームから(<http://aab-tv.co.jp/>)

・はがきでご応募の方は、裏面に、郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号・観覧希望人数を明記の上、

〒010-0941 秋田市川尻町大川反233-209 秋田朝日放送「ふるさとCM大賞観覧希望」係まで

【締切】11月9日(金) 必着

※後日、入場券をお送りさせていただきます。

※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

※開始時間を変更する場合があります。

【問合せ】AAB販促事業部 ☎ 018-888-1505

### 道路補修・横断管改修工事のお知らせ

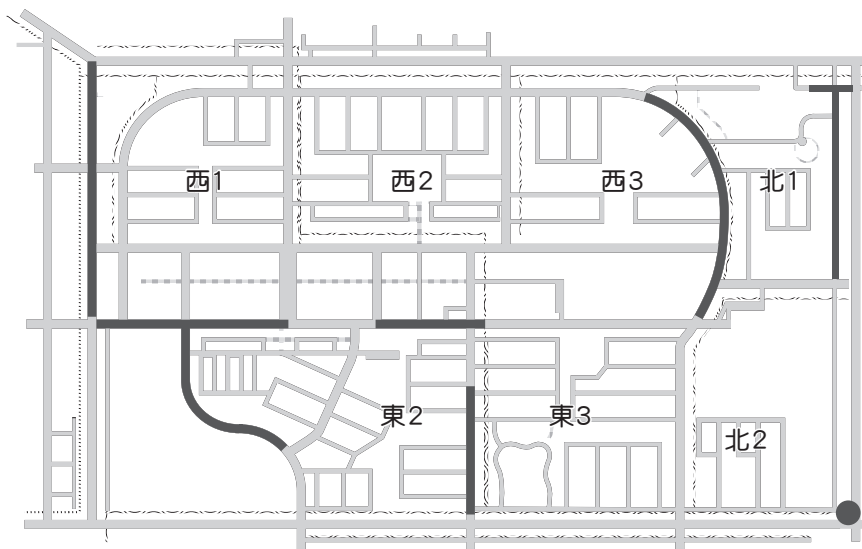
工事期間中、皆様にご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

【施工箇所・期間】

- ・道路補修工事      〰 の箇所    ～12月20日(金)
- ・横断管改修工事    ● の箇所    ～12月25日(火)

※横断管改修箇所は、一時通行止めになりますので、期間中は迂回が必要となります。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653



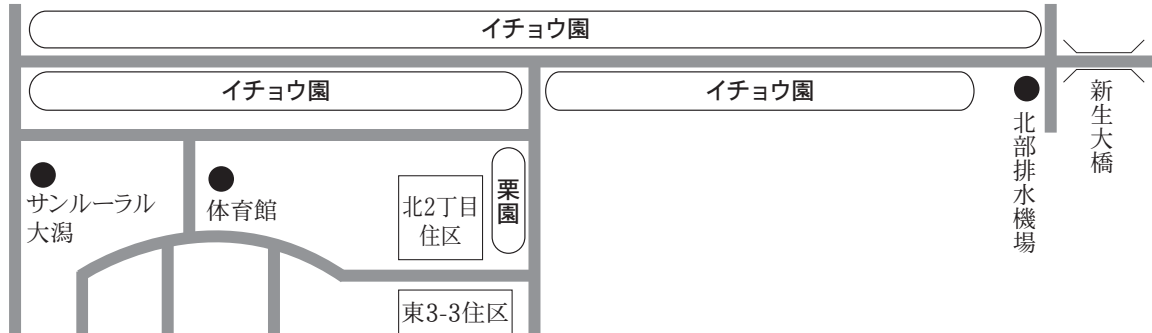
## 産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

### 栗・ギンナンの収穫を一般開放します

村が管理している栗・ギンナンの実を、村民・村内事業所に勤務する皆様に解放します。場所は、栗については北2丁目の東側、ギンナンについては男鹿琴丘線道路両側です(下図をご参照下さい)。収穫の際には村で交付する許可証を身につけていただきます。収穫を希望される方は産業建設課に申請してください。許可期間は1日限りとし、許可証は当日中に返却するものとします。皆さんに楽しんで収穫していただくものです。なお、収穫物は自家消費で、販売は禁止します。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653



## 環境エネルギー室からのお知らせ

環境エネルギー室 ☎ 45-2115

### 水質改善対策事業報告会のお知らせ

八郎湖の水質改善対策については、県が策定した「八郎湖に係る湖沼水質保全計画(第1期)」による取り組みへの参加・協力のほか、村としても、独自に提言を取りまとめるなどして、一層の推進を図っているところです。

この度、村内において実施した主な水質改善対策の取り組みについて、下記のとおり報告会を開催しますので、多くの方々の参加をお待ちしています。

【日時】11月19日(月) 14:00~3時間程度

【会場】役場2階 第1会議室・特別会議室

【主な内容】

- ①西5丁目植生浄化実証水路における試験結果について
- ②浄化資材投入による浄化試験について
- ③農地・水・環境保全向上対策推進会議による取り組みについて

【問合せ】環境エネルギー室 ☎ 45-2115

## 教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611

### 公民館主催講座(お菓子作り教室)

お菓子づくりを楽しみませんか。

【日時】11月12日(月) 9:00~12:00

【会場】村民センター

【定員】20名 【参加費】500円

【講師】ココティエ店主 船木桃子 氏

【申込・問合せ】11月6日までに公民館へ  
☎ 45-2611



### 文化箏体験教室

文化箏は普通のお箏の半分のサイズの和楽器で、音色は普通のお箏と同じです。是非、この機会に文化箏にふれ音色を楽しんでみませんか。

【日時】11月6日・20日(全て火) 14:00~

【場所】ふれあい健康館

【講師】佐々木志保 氏

【申込・問合せ】公民館 ☎ 45-2611



## 平成25年度 保育園・幼稚園入園のご案内



平成25年度の保育園、幼稚園入園児を次のとおり募集しますので、お知らせします。

### 保 育 園

#### ○対象園児

- ①保育に欠けると認められる1歳児～3歳児
- ②乳児保育(生後6ヶ月～12ヶ月)は次の要件を満たしている乳児

#### (乳児保育の要件)

『両親が共働きで、保育する家族が同居していない世帯。』

※なお、定員を超えて申請があった場合は、待機児童となります。

#### ○申請手続き

申請手続き書類(申請書及び調査票)は、11月19日(月)より、保育園窓口にて準備しています。

なお、保育園のホームページからもダウンロードできます。

#### ○募集期間

平成24年12月3日(月)～12月7日(金)

【受付時間】 8:30～17:00

【受付面接場所】 大潟保育園

【持参するもの】 申請書類

※受付のときに面接も行いますので、子ども及び家庭等の状況に詳しい方がお越しください。

#### ○入園決定

入園申請者全員に対し個々に面接を実施し、その上で実態調査を行い入園審査会で決定します。

また、入園決定は3月上旬までに各家庭に通知します。

#### ○保育料

保育料はその児童と同一世帯に属して生計を共にしている父母について前年の所得税等の課税額により階層別に決定します。

(下記表参照)

#### ○その他

入園しないお子さんのための、一時預かり保育(保護者が忙しい時)や季節保育(5月)もあります。



### 幼 稚 園

#### ○対象園児

- ①2年保育(満4歳)  
平成20年4月2日～平成21年4月1日生の幼児
- ②1年保育(満5歳)  
平成19年4月2日～平成20年4月1日生の幼児

#### ○申請手続き

申請手続き書類(申請書及び調査票)は、11月19日(月)より、幼稚園窓口にて準備しています。

なお、幼稚園のホームページからもダウンロードできます。

#### ○募集期間

平成24年12月3日(月)～12月7日(金)

【受付時間】 8:30～17:00

【受付場所】 大潟幼稚園

【持参するもの】 申請書類

#### ○入園希望者説明会

【日時】 平成24年12月14日(金)14:00～

※13:30から受付を行います。

【場所】 大潟幼稚園

【内容】 ①内科検診 14:00～

②入園説明 14:30～

③面談 15:00～

#### ○入園決定

書類審査、健康診断、面談の上、入園を決定し、入園許可通知書を送付します。

#### ○保育料

月額 5,000円

(他に教材費、絵本代等があります。)

#### ○その他

預かり保育もあります。





# 教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎ 45-3240  
 公民館 ☎ 45-2611  
 子育て支援センター ☎ 45-2462

## ■大潟村保育料徴収金基準額

世帯の階層区分		徴収金基準月額（国基準月額）	
階層	定義	3歳未満児	3歳以上児
第1	生活保護世帯	0円（0円）	0円（0円）
第2	村民税非課税世帯	2,960円（9,000円）	2,000円（6,000円）
第3	村民税課税世帯	11,110円（19,500円）	8,220円（16,500円）
第4	所得税40,000円未満	23,890円（30,000円）	20,990円（27,000円）
第5	所得税40,000円以上103,000円未満	35,330円（44,500円）	29,450円（41,500円）
第6	所得税103,000円以上413,000円未満	35,330円（61,000円）	29,450円（58,000円）
第7	所得税413,000円以上	35,330円（80,000円）	29,450円（77,000円）

## ■保育園・幼稚園共通事項（保育料）

「すこやか子育て支援事業」として、前年の所得額がすこやか子育て支援事業における所得制限基準額を下回る世帯は、保育料は減免されます。

- 所得税課税世帯の保育料 → 1 / 4 減免
- 所得税非課税世帯の保育料 → 1 / 2 減免
- ひとり親世帯の保育料 → 1 / 2 減免



## 11月のきらきら塾

### ①お話しひろば・昔っこ遊び

【日時】11月10日(土) 10:00~12:00  
 【会場】大潟村公民館図書コーナー、2階大集会室  
 【対象】小学生・幼稚園児（保護者付き添い）  
 【講師】図書ボランティア・壮悠会  
 【申込・問合せ】11月6日までに公民館へ  
 ☎ 45-2611

### ②リサイクルカード作り

【日時】11月23日(金) 10:00~12:00  
 【会場】大潟村公民館調理室  
 【定員】20名（小学生）  
 【講師】生活学校  
 【申込・問合せ】11月16日までに公民館へ  
 ☎ 45-2611

## たのしさいっぱい!子育て応援!!

『さくらんぼクラブ』では、季節の行事や手遊び、簡単な制作など親子一緒に楽しめるものを計画しています。11月は、親子で楽しみながらできる簡単な制作を計画しています。お友だちをつくりたい方、子どもを存分に遊ばせたい方・・・ぜひ、遊びにきてください。

【開設日時】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:30~12:00 13:00~15:30  
 【問合せ】子育て支援センター(大潟保育園内) ☎ 45-2462

### <11月のさくらんぼクラブ>

○ぺったんスタンプあそびをしよう!!  
 ~野菜を使って、スタンプで遊びをしよう~

【日時】11月8日(木) 10:00~11:00

○一緒に作ろう! part 4  
 ~クリスマスかざりを作ろう! (親子制作)~

【日時】11月29日(木) 10:00~11:00

### <12月のさくらんぼクラブ>

○うたってあそぼう☆クリスマス  
 ~クリスマス会を楽しもう(潟っこ広場合同)~

【日時】12月20日(木)

10:00~11:00

※参加申込は11月30日(金)までに。



# 教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611



## 公民館図書からのお知らせ

いつも公民館図書をご愛読いただきありがとうございます。公民館図書に新刊が入りましたのでご利用ください。 【問合せ】 公民館 ☎ 45-2611

### 【新規購入図書】 全74 冊

書名	作者	書名	作者
屍者の帝国	伊藤計劃・円城塔	戦後史の正体	孫崎 亨
赤猫異聞	浅田次郎	また、あした。	堀江幸子
虚像の道化師 ガリレオ7	東野圭吾	希望の獅子	本城雅人
白ゆき姫殺人事件	湊かなえ	心に愛唇に毒	内館牧子
微笑む人	貫井徳郎	プラチナデータ	東野圭吾
回廊封鎖	佐々木譲	光圀伝	冲方 丁
「平穏死」10の条件	長尾和宏	母の遺産	水村美苗
めぐみと私の35年	横田早紀江	海賊とよばれた男（上）	百田尚樹
ジョカトーレ！ナガトモ		海賊とよばれた男（下）	百田尚樹
私とは何か	平野啓一郎	俺の妹がこんなに可愛いわけがない	伏見つかさ
聞く力	阿川佐和子	ツナグ	辻村深月
置かれた場所で咲きなさい	渡辺和子	武家の女性	山川菊栄
百歳の金言	日野原重明	生命の秘密が分かってきた	船井幸雄
黒子のバスケ	藤巻忠俊	男と女の日本語	永江朗
自分の磨き方	スティーブ・シーボルト	トリュフォーの手紙	山田宏一
金持ちになる男、貧乏になる男	スティーブ・シーボルト	白兔1 透明な旅路と	あさのあつこ
読書の技法	佐藤優	白兔2 地に埋もれて	あさのあつこ
みちのく銃後の残響	野添憲治	白兔3 蜃楼の主	あさのあつこ
カラマーゾフの妹	高野史緒	白兔4 天国という名の組曲	あさのあつこ
戦国姫物語	山名美和子	日本大沈没	藤巻忠俊
満月ケチャップライス	朱川湊人	この君なくば	葉室麟
夢をかなえる28日間TODOリスト	小室淑恵	ソロモンの偽証	宮部みゆき
ふくわらい	西加奈子	水のかたち（上）	宮本輝
一生一途に	竹浪正造	水のかたち（下）	宮本輝
サラダ好きのライオン	村上春樹	インターネットのお約束	
神様のカルテ3	夏川草介	絶滅危機動物	
はなちゃんのみそ汁	安武信吾	こんちき号北極探検記	あべ弘士
36歳名門料理学校に飛び込む	キャスリーン・フリン	宇宙の絶景	
約束の日	小川榮太郎	佐渡の三人	長嶋有
冥土めぐり	鹿島田真希	地球を救う大変革	比嘉照夫
できる大人のモノの言い方大全		2100年科学ライフ	ミチオ・カク
高校野球の弱者の教訓	田尻賢誉	原爆と原発	小原田泰久
夜回り先生いじめを断つ	水谷修	純と愛	遊川和彦
物語	北野武	学校を変えよう！	加地健
いのちの使い方	日野原重明	それをお金で買いますか	マイケル・サンデル
アスクレピオスの愛人	林 真理子	全国ジオパーク完全ガイド	
平和の毒、日本よ	石原慎太郎	教室の中のアート	

教育委員会からのお知らせ

村民体育館 ☎ 45-2269



☆スポーツおおがた11月の教室予定☆

種目	日にち	場所	時間	備考
ボクササイズ	9・16	村民体育館	10:00～	託児有り
3B体操	9・16	ふれあい健康館	19:30～	
ポールストレッチ	6・13・20	ふれあい健康館	19:30～	
シェイプアップ	14・21	村民体育館	10:00～	
生活ヨガ	5・19	ふれあい健康館	19:00～	
おためし生活ヨガ	12	ふれあい健康館	10:00～	
ちびっこ体操	8・15・22	村民体育館	14:30～	
ジュニア体操	8・15・22	村民体育館	16:00～	
ミニテニス	6・13・20	村民体育館	14:00～	
十和田ウォーキング	10	十和田美術館&駒街道	7:00	村民体育館集合・出発
スポーツ・B&G 会員交流会	17	多目的運動広場	10:00～	参加費無料

☆スポーツおおがた12月の教室予定☆

種目	日にち	場所	時間	備考
大森山ZOOウォーキング	2	大森山動物園& エリアなかいち	8:30	村民体育館集合・出発
生活ヨガ	3	ふれあい健康館	19:00～	
ポールストレッチ	4	ふれあい健康館	19:30～	
ミニテニス	4	村民体育館	14:00～	
ボクササイズ	7	村民体育館	10:00～	託児有り
3B体操	7	ふれあい遊創館 (ジュータンの間)	13:30～	
スポーツ杯 ミニテニス交流大会	8	村民体育館	8:30	

※教室へ参加される方は、水分補給等の準備をしてください。

**村** 民体育館を月曜日も開館します

11月から3月の冬期間は、休館日である月曜日を一部開館します。健康、体力づくりに有効活用してください。なお、月曜日の開館時間と利用対象は次のとおりです。

【午後の部】 13:00～16:00 一般開放

【夜間の部】 17:00～22:00 団体利用解放

※ 9:00～12:00 は清掃等のため休館します。

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

**大** 潟村山友会40周年記念講演

【日時】 11月20日(火) 15:00～

【会場】 サンルーラル大潟 (入場無料)

【講師】 小松由佳 氏(日本女性初K2登頂者)

【演題】 「山に生かされて」

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

**3** B体操講習会のお知らせ

3B体操はボール・ベル・ベルターの3つの手具を使い音楽に合わせて、体を動かしたり、ダンスをしたり、時には複数の手具を組み合わせたり、遊び感覚でさまざまな運動が楽しめます。

【日時】 11月23日(金)・29日(木)

10:00～11:30

【会場】 ふれあい遊創館

【対象者】 一般男女(運動が苦手な方も大丈夫)

【参加費】 無料

【準備する物】 内靴、敷物(バスタオルなど)

※用具は貸し出しいたします。

【問合せ】 (公社) 日本3B体操協会支部 鎌田

☎ 0185-25-2541

## 情報・募集・ご案内

大瀧神社から

### 七五三詣について

七五三は古来、袴着の儀、帯解の儀などをひとまとめにして、11月の鬼宿の日にあたる吉日の15日に行われて来ましたが、今では日よりの良い、思い思いの日を選んで、お宮参りとお祝いをする、心に残る家庭の記念行事のひとつです。神主のお祓いのあと境内で記念撮影をし、我が子の成長ぶりを喜び、さらなる健やかな成長を祈ります。晩秋の日、羽織袴の子や髪飾りも重い和服の女の子、神社は華やかな雰囲気になります。ご祈祷者には御守り、破魔矢、千歳飴とお祝いの品を授与いたします。

【日時】11月11日(日) 11:00～

【会場】大瀧神社 拝殿

【祈祷料】3,000円(当日持参下さい)

【申込・問合せ】各住区の総代がとりまとめます。または役員事務局(館岡紀男 ☎45-2758)まで

NHK学園から

### NHK学園 生徒募集中!

【募集内容】平成25年度高等学校普通科(3年生)生徒、生涯学習通信講座受講者

【出願期間】

高等学校普通科 一般：H25.1.25～H25.4.30

推薦：H25.1.18～H25.1.24

生涯学習通信講座：通年申込受付

※まずは無料の案内書をご請求ください。

【申込・問合せ】NHK学園 ☎042-572-3151

案内書請求フリーダイヤル ☎0120-06-8881

国税庁から

### 平成26年1月から帳簿等の保存制度対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

【問合せ】秋田北税務署 ☎018-845-1161

### 第3回 大瀧村歌声喫茶

【日時】11月15日(木) 13:00～15:00

【場所】村民センター

【内容】第1部：尺八とギターの音色が解け合う演奏会

第2部：みんなで歌う楽しいひととき(全8曲)

【参加費】300円(コーヒー付き)

【問合せ】大瀧村情報発信者

海山徳宏 ☎47-7277

子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会から

### ちびっこスグッチ広場を開催

子育てをしている家族向けに、ミニ職業体験や工作コーナーを設け、子どもや子育て中の仲間と交流を持つ機会を作ります。

【日時】12月2日(日) 10:00～12:00

【場所】秋田地域振興局福祉環境部

潟上市昭和乱橋字古開172-1

【参加費】無料

【内容】警察官・消防士・看護師等の制服着用コーナー、パトカー・消防車等の試乗コーナー、お買い物ごっこコーナー、親子で工作、読み聞かせ等

【申込期限】11月22日(木)

【申込・問合せ】子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会事務局 ☎018-855-5171

秋田県総合県税事務所から

### 個人事業税(2期)は納期内納税を

○個人事業税(2期)の納期限は11月30日(金)です

忘れずに最寄りの金融機関で期限内に納めましょう。口座振替をしている方は、預金残高の確認をお願いします。

○個人事業税の納税はぜひ口座振替で

公共料金の支払いと同じように、個人事業税も口座振替にしませんか。わざわざ金融機関にお出かけになる手間が省けて、安全、確実です。

県内の銀行、信用金庫、労働金庫、信用組合、農協などに預金口座があれば、どなたでも利用できます。秋田銀行及び北都銀行は、県外の支店でも可能です。(ゆうちょ銀行は利用できません)

【問合せ】秋田県総合県税事務所納税部収納管理課 ☎018-860-3331

# 情報・募集・ご案内

ノースアジア大学法学部から

## 男鹿市・ノースアジア大学共催 無料法律相談会

実務経験豊かなノースアジア大学法学部の教員が誠意を持って対応します。個人情報、秘密を厳守します。事前にお申し込みいただくと待つことなくご相談いただけます。

【日時】11月10日(土) 10:00~15:00

【場所】男鹿市勤労青少年ホーム【費用】無料

【申込・問合せ】ノースアジア大学総合研究センター  
無料法律相談会係 ☎ 018-836-6592

デジサポ(総務省テレビ受信者支援センター)から

## 旧チャンネルの電波終了のお知らせ

NHK総合・NHKEテレ・ABS秋田放送は、電波混信による受信不良の改善のため、チャンネル切り替えを行っています。現在、新・旧チャンネル両方で送信中ですが、10月30日(火)早朝をもって、旧チャンネルの電波送信が終了します。10月30日にテレビが映らなくなった場合は、新チャンネルへ再設定していただきますようお願いいたします。

放送局	NHK総合	NHKEテレ	ABS秋田放送	
リモコン番号	1	2	4	
旧チャンネル	15	13	17	10月30日で電波送信終了
新チャンネル	48	50	35	昨年11月1日から放送中

【問合せ】チャンネル変更コールセンター  
☎ 0120-922-303

自衛隊秋田地方協力本部から

## 平成24年度防衛省採用試験案内

【試験種目】陸上自衛隊高等工科学校生徒

【受験資格】15歳以上17歳未満の男子

【受付】一般：H24.11.1~H25.1.7  
推薦：H24.11.1~H24.12.7

【試験】一般：H25.1.19

推薦：H25.1.12~14の間の指定する1日

【科目】一般：国語・社会・数学・理科・英語・作文  
推薦：口述・筆記・作文・身体検査

【申込・問合せ】自衛隊秋田募集案内所  
☎ 018-864-4929

男鹿市海フェスタ推進室から

## 海フェスタの標語・シンボルマークを募集します

平成25年7月13日から7月28日までの16日間、大潟村、男鹿市、秋田市、潟上市、三種町では、「海フェスタおが～海の祭典2013in秋田～」が開催されます。みんなで創り、交流し、楽しむ参加交流型イベントを目指すこの事業の標語とシンボルマークを募集します。

【募集期間】11月16日(金)まで

【応募方法】応募用紙に記載のうえ、以下に郵送または持参して下さい。募集要項及び応募用紙は、以下に問合せいただくか、大潟村または男鹿市のホームページからダウンロードして下さい。

【申込・問合せ】男鹿市海フェスタ推進室  
☎ 24-9155

## 入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成24年9月30日までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
小中学校校舎解体Ⅲ期工事	一般競争	9月11日	78,540,000円	50.21%	天喜建設(株)
堤防沿い除草・除伐	指名競争	9月11日	2,205,000円	97.36%	(有)寒風緑化
大潟環状線舗装補修工事第12工区	一般競争	9月18日	41,673,450円	84.47%	秋田瀝青建設(株)
大潟環状線舗装補修工事第13工区	一般競争	9月18日	31,438,050円	84.19%	丸神建設(株)
大潟環状線舗装補修工事第14工区	一般競争	9月18日	41,715,450円	84.48%	鈴成建設(株)
大潟環状線舗装補修工事第15工区	一般競争	9月18日	31,068,450円	84.19%	(株)板橋組
住宅配置看板等更新工事	指名競争	9月18日	2,814,000円	69.97%	(有)フジコーポレーション
村道(砂利道)取付道路設置工事	指名競争	9月27日	7,140,000円	100.00%	(株)大雄建設

## 今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
11月		
1日	開校記念日 大瀧村教育振興大会(9:15)	幼・小・中 村民センター
2日	農業委員会定例総会(13:30)	役場
3日	親子レクレーション(幼稚園)	村民体育館
9日	親子球根植え(幼稚園) ネイガーの交通安全教室(幼稚園)	幼稚園 幼稚園
22日	大瀧村社会福祉大会(10:00)	ふれあい健康館
28日	心配ごとと特別相談日(弁護士相談)(10:00)	ふれあい健康館
29日	一日行政マン・ウーマン(10:00) 村づくり懇談会(13:30) 自治会長連絡協議会(15:00)	役場 役場 役場
12月		
1日	ちびっこおゆうぎ会	保育園
4日	農業委員会定例総会(13:30) 村民のための家庭介護講座(~5日、9:00)	役場 ひだまり苑
5日	心配ごとと特別相談日(公証人相談)(10:00)	ふれあい健康館

## 村の人口の動き・公共施設の状況

### ◎人口の動き（10月1日現在）

項目	人数（人）(増減)	項目	人数（人）
世帯数	1,078 (-3)	転入	7
人口	3,310 (-2)	転出	12
男	1,640 (+1)	出生	5
女	1,670 (-3)	死亡	2

### ◎公共施設の利用状況（9月中）

施設名	利用者数・利用量	施設名	利用者数・利用量
公民会	1,016人	村民センター	1,236人
村民体育館	1,439人	ふれあい健康館	1,213人
干拓博物館	1,792人	ごみ処理量	79 t
多目的運動広場	4,086人	水道使用量	41,519 <sup>m</sup>
多目的グラウンド	72人	下水排水量	45,935 <sup>m</sup>
子育て支援センター	117人		

### ◎公共施設の太陽光発電量（9月中）

施設名	発電能力 kW	発電量 kWh	消費量 kWh	売電量 kWh	買電量 kWh
西1分館	9.99	1,114	135	1,076	97
西2分館	3.96	405	34	391	20
西3分館	7.74	669	24	657	12
東2分館	9.99	1,192	158	1,128	94
東3分館	9.99	1,114	147	1,062	95
北1コミ会館	7.20	925	114	862	51
北2コミ会館	5.40	647	52	613	18
南コミ会館	4.32	411	180	322	91
多目的会館	4.95	570	106	509	45
合計	63.54	7,047	950	6,620	523

○売電量の金額換算：278,040円(単価42円/kWh)

○売電量の石油換算：1,500リットル

## 今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

### ◎乳児健診(4・7・10・13か月の乳児)

11月12日(月) 13:00~

### ◎1歳半健診(H23.3.1~5.4生)

11月5日(月) 13:00~13:15

### ◎3歳児健診(H21.3.1~6.1生)

11月5日(月) 13:15~13:30

### ◎2歳児親子歯科健診(H22.6.1~7.31生)

11月19日(月) 13:00~

### ◎乳児相談(2か月の乳児)

11月8日(木) 13:00~

### ◎保健センター開放日「渦っ子広場」

「フリーマーケット」※出店者募集中

11月15日(木) 10:00~11:30

### ◎健康相談

ふれあい健康館

11月14日(水)、21日(水) 9:50~

保健センター

11月14日(水) 13:00~ 栄養相談可

11月28日(水) 9:30~11:00

※保健センター来所者の健康相談も随時受け付けています。

### ◎福田先生健康相談

いろいろな疾病の相談に応じますので、お気軽にお出でください。

11月8日(木)・22日(木) 14:00~15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

## 11月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】11月20日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第2委員会室